

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ			男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	要介護 2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input checked="" type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ()				
本人氏名	●●●●●様		79 歳							
報告者	●●●●●				発生(発見)日時	平成27年02月10日(火) 10:30 分頃				
場所	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()									
状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input checked="" type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 () 湯船から出て浴槽の淵に座りシャワーチェアに移動する際、右足親指の爪が床の目地に引っかかり爪がはげかけて出血する。浴槽内で止血し医務に連絡する。爪が厚くなり麻痺の為に指も内側に曲がっており、職員は介助の為に本人の正面より体を支えていた為に足元が見えなかった。 施設内連絡 2月10日 11:30 施設長補佐へ口頭で出血の状況を報告する。 11:40 援助課長へ口頭で出血の状況を報告する。 14:30 施設長へ口頭で出血の状況を報告する。 2月11日 10:00 ●●●●●援助課長補佐へ口頭で出血の状況を報告する。									
症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()					部位	右足親指爪			
	右足親指爪が剥がれ掛け出血あり。痛みは麻痺足の為に聞かれず。									
対応	<input type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input checked="" type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 () 浴室で止血し医務に連絡する。 10:35 医務で処置する。右足第1指爪より出血あり、ゲンタツ軟膏塗布後、ガーゼ保護をし経過観察をする。 13:30 右足第1指の爪が剥がれかかりガーゼ保護していたが出血しガーゼ外す。止血している為カット判とテープにて固定。今後、回診にて診察する予定。									
バイタルサイン	体温	℃	血圧	/	mmHg	脈拍	回/分	SP02	%	計測時間
要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input checked="" type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 () ・浴槽の淵に腰を掛けてからの立ち上がりが悪く、右足が麻痺による拘縮から曲がらずしっかり床に着く事が出来ず介助にて立ち上がって頂いた。本人の正面から体を支えていた為、足元が見えず床の目地に爪が引っかかり出血してしまった。 ・爪は伸びていなかったが分厚くなり、麻痺の為に指先が曲がっている。 ・職員によって対応が違っていた。									
事故防止対策	・床に爪が引っかからない様に、立ち上がりや移乗の時の足元に滑り止めマットを使用する。 ・爪が厚くなり伸びて援助員で対応が難しいときは、爪切りを医務に願う。 ・職員によって対応が違っていた為対応方法を統一する。 対応方法として 立ち上がりの際健側の左足がしっかり床に付く様に前に出て浅く座って頂き、職員は脇を支えしっかり立ち上がってからシャワーチェアに移動し上がり湯を掛ける。麻痺側の足が拘縮により突っぱねる様子あるも、職員の足を置き突っぱねるのを防止ししっかりと床に着いて踏ん張れる体勢をとって頂く。									
	カフアレスの必要性について		<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要							
家族への説明	平成27年02月10日(火)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員		●●●●●	
	家族氏名		●●●●●様		続柄		三男			
入浴時、右足親指爪から出血した状況説明し謝罪する。また状態によっては受診することお話しする。「すみません、お願いします。」と話を受ける。										